

# 島根県病院事業中期計画 2015

～概要版～

平成27年3月  
島根県病院局

# 「島根県病院事業中期計画2015」の概要

## I-1 計画の策定趣旨

県立病院として県民から期待される役割を果たし、安定的に良質な医療を県民に提供していくため、平成24年度に策定した「島根県病院事業中期計画」を見直し、新たな経営目標や収支計画等を盛り込んだ「島根県病院事業中期計画2015」を策定する。

## I-2 本計画の位置づけ

○「公立病院改革ガイドラインについて」（平成19年12月24日付け総務省自治財政局長通知）に基づく「公立病院改革プラン」に相当するもの

## I-3 計画の期間

- 平成27年度から平成30年度まで（4年間）
- 診療報酬の改定が2年毎に実施されることから、平成29年度以降の事業計画は平成28年度に見直しを行う。
- また、医療介護総合確保推進法の施行（地域医療構想の策定等）その他の状況により、病院運営に大きな影響が生じると見込まれる場合は、速やかに見直しを行う。

## II 病院事業運営の基本方針

### 県立病院の果たす役割等

- 県内全域をエリアとした高度・特殊・専門医療や救急医療等の政策医療の実施
- 地域医療に対する積極的な支援
- 県内医療従事者の研修・研究機能

### 計画の重点項目

医療機能の充実  
と  
政策医療の推進

地域医療への  
支援強化

職員の  
育成・確保

### 病院の運営体制等

- 地方公営企業法の全部適用による迅速かつ柔軟な病院運営
- 自立的経営の推進に努めるとともに、一般会計繰入金（政策医療、高度・特殊医療等に係る経費）の確保
- 民間委託の推進、民間との協働による病院の運営

### Ⅲ 病院運営の具体的取組

#### 中央病院

##### (1) 医療機能の充実と政策医療の推進

県立病院として、県全域を対象とする高度・特殊医療、政策医療、地域医療連携の推進、医療従事者の教育・研修機能などを担っていくため、次の事項等について、経営面を考慮しながら取り組む。

##### 1) 5疾病5事業を中心とした医療機能の充実・強化

- ①救命救急医療の充実（ドクターヘリを含む救命救急医療提供体制の充実）
- ②がん治療、緩和ケア機能の充実・強化
- ③周産期、新生児医療の体制・機能の強化
- ④看護師の人員確保及び定着促進を進め、7対1看護基準の安定的な運営を図るとともに、認定看護師や専門看護師の育成などによる看護体制の強化
- ⑤急性期型病院としての機能の特化（在院日数の適正管理、医療従事者の確保及び医療機器の維持充実等を図るとともに、今後の医療制度改革等の状況を踏まえ、効果的な病棟再編と必要な医療機能強化を推進）
- ⑥チーム医療の推進
- ⑦薬剤管理指導及び病棟薬剤業務の充実
- ⑧外来・入院業務のシームレスな連携
- ⑨災害時の医療提供体制の強化
- ⑩その他治験の充実、クリニカルパス活用の推進等

##### 2) 安心・安全な医療の提供

- ①医療安全体制の充実
- ②医療情報管理体制の充実、電子カルテシステムの更新整備
- ③日本医療機能評価機構による病院機能評価への対応

##### 3) 情報提供とサービスの向上

- ①臨床評価指標の可視化による診療実績の積極的な情報提供
- ②広報機能の充実
- ③医療相談体制の充実

##### (2) 地域医療への支援強化

中央病院は地域医療への支援を病院の基本コンセプトの一つとしており、より効率的で質の高い地域医療体制を構築するたため、次のような取り組みを推進する。

1) 医療情報ネットワーク「まめネット」の普及促進

2) ドクターヘリ・防災ヘリの活用

3) 「しまね地域医療支援センター」への協力

4) 地域医療支援病院の承認への取組

5) 地域の医療関係機関との連携強化

##### (3) 職員の育成・確保

1) 臨床研修体制の充実

2) 職員研修等の充実

3) 勤務環境の充実

4) 院内保育所の充実

##### (4) 自立的経営の推進

##### 1) 収益確保対策

- ① 医業収益の確保
- ② 個人の医業未収金に係る適切な債権管理
- ③ 未利用財産の売り払い
- ④ 一般会計負担金の確保
- ⑤ 効果的な資金運用

##### 2) 費用節減対策

- ① 効率的な契約の推進
- ② 後発医薬品の導入
- ③ 光熱水費等の削減
- ④ 経費の可視化及び適正化

##### 3) 官民協働による良質な医療を提供する病院づくり

- ① 委託業務調査連絡会の運営
- ② 統合物流の推進
- ③ 適切な業務委託の推進

##### 5) 職員の経営参画意識の向上

##### 4) 適切な資産管理

- ① 機器の管理
- ② 建物・設備等の保安全管理

## こころの医療センター

### (1) 医療機能の充実と政策医療の推進

「全員参加のチーム医療・連携医療の推進による良質かつ効率的な医療の提供」を指針として、県の精神医療の基幹的病院として担うべき医療の質の向上を図るため、次の事項に取り組む。

#### 1) 医療機能の充実・強化と政策医療の推進

- ①急性期治療体制の確立
- ②総合リハビリテーション機能の強化
- ③専門的医療の充実
- ④精神科救急医療機能の充実
- ⑤医療観察法への対応
- ⑥災害への対応(災害派遣精神医療チームの設置準備等)
- ⑦その他、NST(栄養サポートチーム)の活動の推進等

#### 2) 安全で効率的な医療の提供

- ①効率的な医療の提供とチーム医療の推進
- ②医療安全体制の充実
- ③包括的暴力防止プログラム(CVPPP)の推進
- ④医療機能評価の受審

#### 3) 患者サービスの向上

- ①患者対応の向上
- ②医療相談体制の充実
- ③薬剤業務の充実
- ④広報機能の充実
- ⑤クレジットカード決済の導入

### (2) 地域医療への支援強化

1) 子どもの心の診療ネットワーク事業  
拠点病院の取組

2) 地域の精神科医療への支援

### (3) 職員の育成・確保

1) 職員の人材確保と  
研修等の充実

2) 勤務環境の改善

3) 医療従事者の教育・  
研修機能の充実

### (4) 病棟機能のあり方検討

精神医療が入院から地域へという流れの中で、病床利用率が低下してきており、急性期や重度・慢性患者に対する医療の充実を目指し、新たな施設基準の取得を視野に入れながら、病棟の機能分化や再編を検討する。

### (5) 自立的経営の推進

#### 1) 収益確保対策

- ①医業収益の確保
- ②個人の医業未収金に係る適切な債権管理

#### 2) 費用節減対策

- ①経費の節減等
- ②後発医薬品の導入推進

#### 3) 職員の意識改革

## 病院の運営体制等に関わる取組

### (1) 中央病院 経営目標

- 純損益の黒字化  
(執行段階での増収・費用節減に努め、  
単年度資金収支の均衡を目指す)
- 期末現金預金残高の安定的な確保  
(45億円以上)

### (1) ころろC 経営目標

- 純損益の黒字化  
(執行段階での増収・費用節減に努め、  
単年度資金収支の均衡を目指す)
- 期末現金預金残高の安定的な確保  
(8億円以上)

### (2) 定員管理の考え方

事務局等を中心に民間委託を積極的に推進するなど、定員の削減に努めながら、県民の医療ニーズを踏まえ、県立病院として必要な医療機能の充実のための医療スタッフを確保し、全体として適切な定員管理を行っていく。

### (3) 適正な給与水準の確保

給与制度については、知事部局の取組方針を基本にしつつ、給与情報等を公表することにより、県民との共通理解に立って、適正な給与制度の運用・水準の確保に取り組むこととする。

### (4) 県民への情報提供

県立病院における医療の内容・質について広く県民に理解されるよう、手術件数や救急患者数等の診療実績、手術成績及びガン5年生存率等の臨床指標の状況を積極的に公開するとともに、カルテ等診療情報の適切な開示に努める。

## IV 事業計画

### 1 中期財政収支計画及び中期経営指標

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| (1) 中央病院 中期財政収支計画 | (3) ころろの医療センター 中期財政収支計画 |
| 1) 収益的収支          | 1) 収益的収支                |
| 2) 資本的収支          | 2) 資本的収支                |
| 3) 単年度資金収支        | 3) 単年度資金収支              |
| 4) 期末現金預金残高       | 4) 期末現金預金残高             |
| 5) 病院事業債残高        | 5) 病院事業債残高              |
| 6) 設備投資計画         | 6) 設備投資計画               |
| (2) 中央病院 中期経営指標   | (4) ころろの医療センター 中期経営指標   |

別紙

### 2 定員管理に関する計画

## V 進行管理

### 1 計画の推進体制

病院毎のアクションプランを作成し、進行管理を行い、「県立病院運営会議」において、目標の達成状況や取組の進捗を検証・評価し、計画の着実な達成を目指す。

### 2 計画達成状況の公表時期

- |                           |          |
|---------------------------|----------|
| (1) 平成27年度～平成28年度の計画（前計画） | 平成29年10月 |
| (2) 平成29年度～平成30年度の計画      | 平成31年10月 |

### 3 計画達成状況の公表方法

県議会や病院局ホームページにおいて、事業概要、財務状況、一般会計等の関与、職員定数の状況、職員給与の状況等を公表する。

#### IV 事業計画

##### 1 中期財政収支計画及び中期経営指標

平成29年度以降の収支計画等については、国の医療制度改革や診療報酬改定等の状況及び消費税率引き上げに対する国の措置等を踏まえながら平成28年度に見直しを行います。

##### (1) 中央病院 中期財政収支計画

###### 1) 収益的収支

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
医業収益	16,375	16,661	16,750	16,768	16,768	16,768
うち入院収益	11,636	11,764	11,951	11,969	11,969	11,969
うち外来収益	3,843	3,954	3,938	3,938	3,938	3,938
医業外収益	1,775	2,934	3,110	3,115	2,915	2,949
特別利益	6	34	6	6	6	6
総収益	18,155	19,629	19,866	19,889	19,689	19,723
医業費用	18,247	19,180	19,202	18,537	18,845	18,606
うち給与費	8,175	8,270	8,426	8,410	8,552	8,467
うち材料費	4,675	4,913	4,913	4,903	4,994	4,994
うち経費	3,302	3,743	3,609	3,609	3,670	3,670
うち減価償却費	1,945	2,080	2,104	1,465	1,280	1,324
医業外費用	886	844	903	874	857	841
特別損失	8	3,484	38	38	38	38
総費用	19,141	23,508	20,143	19,449	19,739	19,485
経常損益	▲ 986	▲ 429	▲ 244	472	▲ 18	270
純損益	▲ 988	▲ 3,879	▲ 277	440	▲ 50	238
償却前損益	1,094	580	559	616	324	415

注 H29年度以降消費税率10%として積算

注 端数は四捨五入のため計が一致しない場合がある

###### 2) 資本的収支

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
企業債	1,087	698	985	717	1,802	1,116
一般会計負担金※	1,191	1,224	1,415	1,485	1,346	1,462
その他	115	36	21	0	0	0
資本的収入	2,393	1,958	2,421	2,202	3,148	2,578
建設改良費	1,451	1,208	1,006	717	1,802	1,116
企業債償還金	2,436	2,507	2,575	2,694	2,354	2,555
その他	1	0	0	0	0	0
資本的支出	3,887	3,716	3,581	3,410	4,155	3,671
差引額	▲ 1,495	▲ 1,757	▲ 1,160	▲ 1,209	▲ 1,008	▲ 1,093

注 端数は四捨五入のため計が一致しない場合がある

※ H25実績:一般会計出資金

###### 3) 単年度資金収支

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
総額	▲ 401	▲ 1,178	▲ 601	▲ 593	▲ 684	▲ 678

## 4) 期末現金預金残高

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
資金残高	8,228	7,050	6,450	5,857	5,174	4,495

## 5) 病院事業債残高

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
総額	24,839	23,030	21,440	19,463	18,911	17,472

## 6) 設備投資計画

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
設備投資計画	1,451	1,208	1,006	717	1,802	1,116

## ※中期財政収支計画の基礎数値

項目	基礎数値
入院収益	入院患者数は、1日当たり549人(平成26年度見込)、1人1日当たり診療単価は、58,710円(平成26年度見込)に新たな算定を目指す施設基準の増収を加え、平成27年度は59,479円、平成28年度以降は59,733円と見込んでいます。 なお、今後の診療報酬改定率は0.0%として見込んでいます。
外来収益	外来患者数は、1日当たり1,114人(平成26年度見込)、1人1日当たりの診療単価は、14,547円(平成26年度見込)と見込んでいます。 なお、今後の診療報酬改定率は0.0%として見込んでいます。

## (2)中央病院 中期経営指標

項目	H25実績	H26見込	H30
平均在院日数(一般病棟)(日)	13.5	14.6	14.0未満
紹介率(%)	63.4	60.8	50.0以上
逆紹介率(%)	46.9	76.0	70.0以上
院外処方率(救急外来を除く)(%)	87.3	87.7	85.0以上
経常収支比率(%)	94.9	97.9	101.4以上
医業収支比率(%)	89.7	86.9	89.5以上
給与費対医業収益比率(%)	49.9	49.6	50.5以下
材料費対医業収益比率(%)	28.6	29.5	29.8以下

注 H26の数値は決算見込みベース

注 H26見込以降、平均在院日数、紹介率及び逆紹介率の算定式は変更されている

#### IV 事業計画

##### (3) こころの医療センター 中期財政収支計画

###### 1) 収益的収支

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
医業収益	1,417	1,386	1,388	1,384	1,385	1,385
うち入院収益	1,177	1,145	1,148	1,145	1,145	1,145
うち外来収益	180	179	178	177	178	178
医業外収益	769	1,122	1,076	1,069	1,077	1,095
特別利益	9	2	5	5	5	5
総収益	2,195	2,510	2,469	2,458	2,467	2,485
医業費用	2,180	2,307	2,220	2,227	2,250	2,249
うち給与費	1,301	1,342	1,349	1,357	1,363	1,369
うち材料費	111	114	114	114	117	117
うち経費	490	512	494	490	499	499
うち減価償却費	253	258	248	251	256	249
医業外費用	179	237	205	181	181	165
特別損失	8	919	5	5	5	5
総費用	2,367	3,463	2,430	2,413	2,436	2,419
経常損益	▲ 173	▲ 36	39	45	31	66
純損益	▲ 172	▲ 953	39	45	31	66
償却前損益	126	3	98	62	19	3

注 H29年度以降消費税率10%として積算

注 端数は四捨五入のため計が一致しない場合がある

###### 2) 資本的収支

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
企業債	99	9	0	78	5	263
一般会計負担金*	248	260	264	274	283	287
その他	13	0	0	0	0	0
資本的収入	360	269	264	352	288	550
建設改良費	116	9	0	90	17	275
企業債償還金	174	196	201	204	218	223
その他	77	77	77	77	77	77
資本的支出	367	282	278	371	312	575
差引額	▲ 7	▲ 13	▲ 14	▲ 19	▲ 24	▲ 25

注 端数は四捨五入のため計が一致しない場合がある

※ H25実績:一般会計出資金

###### 3) 単年度資金収支

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
総額	119	▲ 10	84	43	▲ 5	▲ 22

## 4) 期末現金預金残高

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
資金残高	1,030	1,020	1,104	1,147	1,142	1,120

## 5) 病院事業債残高

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
総額	5,131	4,944	4,743	4,617	4,404	4,444

## 6) 設備投資計画

(単位:百万円)

項目	H25実績	H26見込	H27	H28	H29	H30
設備投資計画	116	9	0	90	17	275

※中期財政収支計画の基礎数値

項目	基礎数値
入院収益	入院患者数は、1日当たり175人(平成26年度見込)、1人1日当たりの診療単価は、17,924円(平成26年度見込)と見込んでいます。 なお、今後の診療報酬改定率は0.0%として見込んでいます。
外来収益	外来患者数は、1日当たり102人(平成26年度見込み)、1人1日当たり診療単価は、7,177円(平成26年度見込、薬剤料除き)と見込んでいます。 なお、今後の診療報酬改定率は0.0%として見込んでいます。

## (4)こころの医療センター 中期経営指標

項目	H25実績	H26見込	H30
病床利用率(%)	76.4	72.6	72.6以上
平均在院日数(日)	212.7	229.1	200以内
長期入院(1年以上)患者率(%)	54.6	56.4	50以下
退院率(3か月以内)(%)	70.1	76.5	70以上
新規患者率(急性期病棟)(%)	66.2	66.2	60以上
退院率(急性期病棟)(%)	67.0	62.0	60以上
措置患者等受入率(%)	30.3	37.9	40以上
時間外等診療件数(件)	205	235	180以上
任意入院以外患者構成率(%)	87.1	91.7	60以上
児童思春期新規受診者数(人)	126	132	145以上
経常収支比率(%)	92.6	98.6	100以上
給与費対医業収益比率(%)	91.8	96.8	97以下

注 H26の数値は決算見込みベース